



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月8日

上場会社名 株式会社デイトナ 上場取引所 東
コード番号 7228 URL <https://corporate.daytona.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 織田 哲司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 杉村 靖彦 (TEL) 0538(84)2200
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	10,658	2.0	1,308	△7.3	1,336	△7.1	931	△6.4
2023年12月期第3四半期	10,445	△5.5	1,412	△17.9	1,439	△18.8	995	△17.6

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 951百万円(△6.8%) 2023年12月期第3四半期 1,020百万円(△16.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	392.90	375.99
2023年12月期第3四半期	420.63	402.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	11,037	8,339	74.7
2023年12月期	10,331	7,656	73.2

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 8,240百万円 2023年12月期 7,563百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	121.00	121.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	129.00	129.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,413	3.2	1,772	4.4	1,784	2.0	1,214	2.8	512.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) DAYTONA Motorcycles、除外社(社名)
Philippines Inc.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期3Q	3,604,600株	2023年12月期	3,604,600株
2024年12月期3Q	1,230,210株	2023年12月期	1,235,970株
2024年12月期3Q	2,372,035株	2023年12月期3Q	2,366,239株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する根拠のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化とともに企業業績は総じて改善傾向にあるものの、円安やウクライナ情勢の長期化等に伴う原材料価格、エネルギー価格の高止まり等により景気後退への懸念が高まり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

二輪車業界においては、2024年上半期の二輪車新車販売台数が前年同期間の販売を下回ったものの、趣味の用途が多い250ccを超える排気量クラスにおいては前年同期比106.6%と好調な販売となりました。

当社グループでは、第1四半期に流通各社の在庫調整等の影響で落ち込んだ国内拠点卸売事業の販売も第2四半期以降は回復傾向が続きました。アジア拠点卸売事業では、前年同期を大きく上回る販売が継続しており、販売増加に対応する管理体制全般の整備を進めながら、さらなる成長に向けた成長投資の検討を継続しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は106億58百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は13億8百万円（前年同期比7.3%減）、経常利益は13億36百万円（前年同期比7.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億31百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

[国内拠点卸売事業]

国内拠点卸売事業では、今期の重点ジャンルとしているライディングウェアや補修消耗品のバッテリー、ブレーキパッド、オイルフィルターなどの販売が前年を上回った一方で、初期需要が一巡したツーリング用品や高額商品のインカム、ドライブレコーダー等の販売が減少いたしました。

また、利益面では、一昨年来、価格改定等で利益率の改善を進めてまいりましたが、為替相場の円安基調が継続しており、輸入商材を中心に利益率の低下が継続する状況となりました。

この結果、売上高は75億35百万円（前年同期比3.0%減）、セグメント利益は7億91百万円（前年同期比24.1%減）となりました。

[アジア拠点卸売事業]

アジア拠点卸売事業では、インドネシアにおける販売網の整備による商品供給の増大とともに、ブランドの認知も進み、現地のスクータータイプの二輪車部品・用品の販売が好調に推移しました。また、この販売の増大に対応するため、仕入及び出荷体制、システム、在庫管理体制などの強化、改善を進めております。

今年2月に設立したフィリピン子会社については、輸入ライセンスを取得するまでの間、販売に向けた内部体制や取引先開拓などを重点活動として進めてまいりました。第3四半期の半ば過ぎには輸入ライセンスを取得いたしました。決算月が9月のため連結財務諸表上の売上高の計上は来期からとなる見込みです。

この結果、アジア拠点卸売事業の売上高は12億37百万円（前年同期比62.9%増）、セグメント利益は3億47百万円（前年同期比72.8%増）となりました。

[小売事業]

小売事業では、アフターコロナにおけるバイクユーザーの消費行動の変化や今夏における猛暑日の長期化等もあり来店客数は前年同期比で減少いたしました。また、物価高騰の影響により高価格帯の売れ行きが鈍化いたしました。一方で、車検、整備などのPIT作業ニーズが拡大しており、預かり車両の保管設備の新設などサービス充実に向けた体制作りを強化してまいりました。

この結果、売上高は17億14百万円（前年同期比0.8%減）、セグメント利益は91百万円（前年同期比12.2%減）となりました。

[その他]

その他事業の太陽光発電事業では、売電収入は前年同期並みとなりました。利益面では減価償却が進んだことで前年同期を上回りました。

リユース販売事業では、利益確保を当期の重点施策として取り組み、販売金額は減少したものの、利益率、額ともに前年同期を上回る結果となりました。

この結果、その他事業における売上高は2億43百万円（前年同期比12.5%減）、セグメント利益は44百万円（前年同期比35.0%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ8.6%増加し、85億1百万円となりました。これは、現金及び預金が1億8百万円、棚卸資産が3億40百万円増加したことなどによります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1.2%増加し、25億36百万円となりました。これは、無形固定資産が53百万円減少しましたが、有形固定資産が77百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ7億6百万円増加し、110億37百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ3.3%増加し、23億67百万円となりました。これは、短期借入金が70百万円、1年内返済予定の長期借入金が22百万円、未払法人税等が1億25百万円減少しましたが、買掛金が3億16百万円増加したことなどによります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べ13.8%減少し、3億30百万円となりました。これは、長期借入金が52百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ23百万円増加し、26億98百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8.9%増加し、83億39百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想に関する事項につきましては、2024年2月14日に公表いたしました数値から変更しておりません。

第3四半期末現在における連結業績は、国内拠点卸売事業が当初の予想をやや下回る進捗となっておりますが、アジア拠点卸売事業は販売が好調に推移しており、連結業績としては2月14日に公表いたしました通期業績予想に対して概ね順調な推移となっております。

国内拠点卸売事業では、第4四半期が秋のツーリングシーズンによる需要増が見込まれ、また、ライディングウェアやオリジナルヘルメットなどの新商品も発売されることから、堅調な販売を見込んでおります。

アジア拠点卸売事業においては、販路拡大とともに業績も大きく伸長しており、引き続き好調が続くと見込んでおります。

小売事業においては、来店客数が減少傾向にありますが、車検や修理などのPITサービスのニーズが高まっており、リアル店舗にしか対応できない付加価値の提供に継続して取り組んでおります。

配当予想につきましては、連結業績の見込み、財政状態、投資回収の状況など、総合的に判断した結果、現時点では当初の予想に変更はございません。

今後の天候、為替、その他の状況変化により、業績への大きな影響が推測される場合には業績予想を修正してお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,725,428	1,833,882
受取手形及び売掛金	1,602,659	1,649,137
棚卸資産	4,040,400	4,380,782
その他	463,594	643,875
貸倒引当金	△5,951	△5,852
流動資産合計	7,826,131	8,501,825
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	469,788	465,234
土地	864,649	978,417
その他(純額)	367,041	335,626
有形固定資産合計	1,701,478	1,779,279
無形固定資産		
のれん	260,215	211,424
その他	109,051	104,062
無形固定資産合計	369,266	315,487
投資その他の資産		
その他	438,282	444,791
貸倒引当金	△3,445	△3,445
投資その他の資産合計	434,836	441,346
固定資産合計	2,505,582	2,536,112
資産合計	10,331,713	11,037,938

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	398,945	715,571
短期借入金	750,000	680,000
1年内返済予定の長期借入金	226,919	204,170
未払法人税等	245,344	120,312
賞与引当金	79,542	135,954
株主優待引当金	25,581	530
その他	564,884	510,693
流動負債合計	2,291,218	2,367,231
固定負債		
長期借入金	350,027	297,264
退職給付に係る負債	2,118	4,546
その他	31,619	29,068
固定負債合計	383,764	330,878
負債合計	2,674,982	2,698,110
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,456	412,456
資本剰余金	527,073	542,515
利益剰余金	7,259,626	7,905,011
自己株式	△616,986	△614,110
株主資本合計	7,582,170	8,245,872
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△18,894	△5,362
その他の包括利益累計額合計	△18,894	△5,362
新株予約権	73,956	73,956
非支配株主持分	19,498	25,363
純資産合計	7,656,731	8,339,828
負債純資産合計	10,331,713	11,037,938

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
売上高	10,445,762	10,658,339
売上原価	6,250,616	6,484,079
売上総利益	4,195,146	4,174,260
販売費及び一般管理費	2,782,568	2,865,362
営業利益	1,412,577	1,308,898
営業外収益		
受取手数料	8,054	7,966
デリバティブ評価益	630	-
為替差益	11,437	13,130
試作品等売却代	7,185	5,409
その他	8,874	10,813
営業外収益合計	36,182	37,320
営業外費用		
支払利息	7,341	5,936
デリバティブ評価損	-	2,695
その他	2,043	908
営業外費用合計	9,384	9,540
経常利益	1,439,375	1,336,678
特別利益		
固定資産売却益	2,510	968
特別利益合計	2,510	968
特別損失		
固定資産除却損	11,035	249
特別損失合計	11,035	249
税金等調整前四半期純利益	1,430,849	1,337,396
法人税、住民税及び事業税	409,426	412,668
法人税等調整額	20,032	△13,146
法人税等合計	429,458	399,521
四半期純利益	1,001,391	937,874
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,066	5,885
親会社株主に帰属する四半期純利益	995,324	931,989

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	1,001,391	937,874
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	19,177	13,587
その他の包括利益合計	19,177	13,587
四半期包括利益	1,020,568	951,461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,014,419	945,520
非支配株主に係る四半期包括利益	6,148	5,941

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第3四半期連結累計期間において、DAYTONA Motorcycles Philippines Inc. を新たに設立したことに伴い、連結の範囲に含めております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	7,679,060	759,950	1,728,772	10,167,782	277,979	10,445,762	-	10,445,762
外部顧客への売上 高	7,679,060	759,950	1,728,772	10,167,782	277,979	10,445,762	-	10,445,762
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	89,870	-	208	90,079	-	90,079	△90,079	-
計	7,768,930	759,950	1,728,980	10,257,862	277,979	10,535,842	△90,079	10,445,762
セグメント利益	1,041,970	200,780	103,714	1,346,465	32,982	1,379,448	33,128	1,412,577

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユース販売事業であります。

2 セグメント利益の調整額33,128千円には、セグメント間取引消去24,466千円、棚卸資産の調整額8,352千円、固定資産の調整額309千円等が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	7,462,430	1,237,598	1,714,940	10,414,969	243,370	10,658,339	-	10,658,339
外部顧客への売上 高	7,462,430	1,237,598	1,714,940	10,414,969	243,370	10,658,339	-	10,658,339
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	73,377	-	-	73,377	-	73,377	△73,377	-
計	7,535,808	1,237,598	1,714,940	10,488,347	243,370	10,731,717	△73,377	10,658,339
セグメント利益	791,270	347,045	91,081	1,229,397	44,526	1,273,923	34,974	1,308,898

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユース販売事業であります。

2 セグメント利益の調整額34,974千円には、セグメント間取引消去24,957千円、棚卸資産の調整額9,612千円、固定資産の調整額405千円等が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	116,350千円	117,259千円
のれんの償却額	48,790千円	48,790千円